

軽症者等を受け入れる宿泊療養施設での無人配送ロボットの試験導入のお知らせ

大分県では「先端技術への挑戦」をテーマに、無人航空機を用いた買物弱者支援など、ドローンをはじめとする先端技術を活用した地域課題解決と新たな産業創出を推進しています。

新型コロナウイルス感染症への感染対策が社会的な課題となる中、無人配送ロボットの開発を手がけるFIGグループ ciRobotics 株式会社（本社：大分市、代表取締役社長：小野 俊二）、株式会社 Doog（本社：茨城県つくば市、代表取締役：大島 章）から協働運搬ロボット「THOUZER（サウザー）」の無償貸与を受け、軽症者を受け入れる宿泊療養施設に入居する方々への食事配送等での活用可能性を検証する実証実験を別紙のとおり実施しますのでお知らせします。

今後とも県内企業等が取り組む新型コロナウイルス感染症の医療現場での無人配送ロボットの实用化に向けた技術開発や、実証実験で得られた知見をもとにした病院やホテル内での配送サービスなどの新たなビジネス創出を支援していきます。

なお、実証実験の実施にあたって、報道機関向けに無人配送ロボットによる食事配送等のデモンストレーションを行います。詳細は下記のとおりです。

記

協働運搬ロボット「THOUZER」を用いた食事配送等のデモンストレーション

日時：令和2年5月20日（水） 10時00分 ～ 11時00分

場所：杜の湯リゾート（大分県別府市大字鶴見照湯1413-13）

当日の流れ（予定） ①協働運搬ロボット「THOUZER」の機能説明
②施設内での食事配送、ごみ回収のデモンストレーション



【注意事項】

取材を希望される場合、下記お問い合わせ先（大分県商工観光労働部新産業振興室 TEL：097-506-3273 Mail：tokumaru-kiyohisa@pref.oita.lg.jp）までご連絡ください。3密を避けるため、人数等を制限させていただく場合があります。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するため、ご来場にあたっては**マスクの着用**をお願いします。また、**発熱など体調のすぐれない方はご来場をご遠慮願います。**

【お問い合わせ先】	
ciRobotics 株式会社（担当：安藤）	TEL：097-585-5630
FIG 株式会社（担当：小坂）	TEL：097-576-8730
大分県商工観光労働部新産業振興室（担当：岡本、徳丸）	TEL：097-506-3273（直通）
大分県福祉保健部医療政策課（担当：渡邊、庭瀬）	TEL：097-506-2654（直通）

軽症者等を受け入れる宿泊療養施設での無人配送ロボットの試験導入について

【実証実験概要】

軽症者を受け入れる宿泊療養施設「杜の湯リゾート」において、入居者向けの弁当配膳業務、廃棄物回収業務での無人配送ロボットの活用可能性を検証

＜実施期間＞

令和2年5月20日～当面の間

※5月20日 10時からマスコミ向けに現地デモを実施

＜実施場所＞

杜の湯リゾート 3階フロア

(大分県別府市大字鶴見照湯1413-13)

＜検証機器＞

協働運搬ロボット「THOUZER」

FIGグループ ciRobotics株式会社（大分市）、

株式会社Doog（茨城県つくば市）からの無償貸与

＜検証業務＞

入居者への弁当配膳業務

入居者からの廃棄物（ごみ）回収業務

【食事配送イメージ】

① 配送する食事のセット



② 配送指示（タブレット）



③ 自動走行



④ 入居者の受取



⑤ 自動帰還

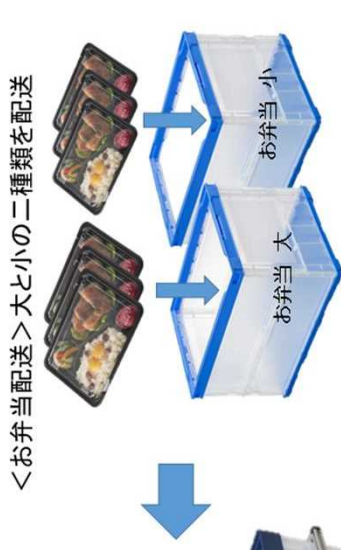


協働運搬ロボット「THOUZER」

タブレットからの指示に基づき、

反射テープ上を自動走行

50Lコンテナ
外形)幅366×奥行530×高さ325mm
内寸)幅335×奥行493×高さ311mm



＜お弁当配送＞大と小の二種類を配送

＜ゴミ収集＞コンテナ内で転倒防止



カウンター上に50Lコンテナ2個を設置
(コンテナが動かないよう固定具装備)